

# 市議会だより

## 3月定例会

平成29年度一般会計予算案328億円など可決  
市税条例一部改正など可決

### 目次

- 議案の審議.....
- 委員会の審査.....
- 議決結果・人事案件.....
- 市政に対する一般質問・陳情・  
請願・視察受け入れ状況.....
- 議会改革特別委員会報告.....
- 市議会案内板.....



# 議案の審議

## 3月定例会が開催されました

3月定例会は、2月16日から3月9日までの22日間開かれ、市長提出議案34件、請願1件について審議等を行い、すべて議決いたしました。

の中の数字は議案番号(順不同)

### 市長提出議案

平成二十九年年度飯能市一般会計予算

歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ三百二十八億円と定めるもの。

**問** 予算編成にあたり、市民の所得水準や家計の実態はどのように分析をしているのか。

**答** 個人市民税現年課税分について所沢税務署管内の源泉徴収税の徴収の現状を参考とし、所沢税務署管内においては、二・六%の上昇が見られた。その他埼玉県の給与額の統計等を参考にし、本市としては個人市民税現年課税分として、前年比〇・四%増、四十三億四千八百万円で予算計上した。

**問** 大河原工業団地の法人市民税等の状況については。

**答** 企業誘致の効果は税収の中で見込んだ。法人市民税について、平成二十九年年度では二十七社からの税収を見込み約四千万円の収入に換算し、また、固定資産税、都市計画税は工場の新築家屋等あるいは新規取得の償却資産等で約三億二千四百万円見込んだ。

**問** 平成二十九、三十年で地域福祉計画を作成することになってはいるが、現在のふくしの森プランの推進状況の到達点に立って、どのように計画をしていくのか。

**答** 平成二十九年年度は、市民アンケート等の調査を実施し、平成三十年度にまとめていきたいと考えている。新たな視点で、生活困窮者の自立支援等の視点、また、地域包括ケアシステムの構築をその中に入れていく取り組みをしていく。

**問** 市職員による鳥獣被害対策隊の設置については。

**答** オール飯能市役所体制で対策に取り組み、地域ぐるみの対策へとつなげていくためには、まずは職員が汗をかき、本気で対策に取り組むことで市民の理解を得て、地域の力を引き出していくことが大切である。職員は、市民の声に耳を傾けたり、自己防衛策を手助けしたり、無理なくできることから始めていきたいと考えている。

**問** あけぼの子どもの森公園の整備についてどのような位置づけや構想を持っているのか。

**答** まち・ひと・しごと創生総合戦略、第五次飯能市総合振興計画のシンボルプロジェクトとして宮沢湖周辺、飯能河原天覧山周辺を結び、トライアン

グルゾーンの都市回廊空間を整備していくこととしており、従来からの基本コンセプトに世代を超えて愛される公園としてブラッシュアップして、市内外はもとより、外国から多くの人々が訪れ、より多くの皆様に愛される施設にしていきたいと考えている。



あけぼの子どもの森公園

**問** 防犯灯のLED化事業の調査委託料は。

**答** 平成二十九年年度には導入計画の策定、平成三十年年度から十年間のリース契約で行う予定である。

**問** 社会資本整備総合交付金については。

**答** 限られた予算の中で、国からの補助金は貴重な財源であり、対応可能な交付金をより多く確保していく。

**問** 景観行政団体事業とは。

**答** 市の特色を生かした景観形成を誘導するため、景観計画を策定するものであり、メツツアが平成三十年秋に一部オープンすることから、平成二十八、二十九年年度に宮沢湖周辺地区を先行して重点的に検討して、その後、全域全体を検討していきたいと考えている。

**問** 空き家バンクの事業内容は。

**答** 昨年の三月から制度が開始され、これまで五件の利用者があり、このうち市外からの転入の方は三件である。平成二十九年年度予算は、パンフレットの印刷代がメインで、納税通知書に同封して、空き家の所有者に周知しており、平成二十九年度も同様に周知をしていく予定である。積極的に空き家の所有者に空き家バンクの制度をPRしていく。

### 討論

#### 反対の立場

法人税減税、都市計画税、阿須山中の土地開発公社用地二億円の取得、美杉台中学校建設費償還金、学校給食調理業務の委託、農業委員会法の改正、飯能大河原線整備事業などの問題を指摘して反対する。



討論

賛成の立場

飯能市が発展可能性都市から発展都市へ飛躍するために必要な予算が計上されており、市民の皆様が飯能市に住む幸せを実感するとともに、誇りを抱いていただけるような日本一のまちづくりに向け、全力で取り組んでいきたいとの市長の強い思いが感じられるものであるので賛成する。

飯能市税条例等の一部を改正する条例

法人市民税法人税割の税率の引き下げ、軽自動車税における環境性能割の創設及びグリーン化特例の延長、個人市民税における住宅借入金等特別控除の措置の延長など。

問 資本金が十億円以下、かつ法人税の額が年四百万円以下の法人の状況や影響について。

答 本市において、延べ千四百社ほどの申告数があり、法人市民税法人割の税率が引き下げになると、仮に三・七%引き下げたと仮定して計算すると、概ね二千万円弱となる。

問 住宅ローン控除の措置の延長について。

答 住宅ローン控除については、引き続き二年の延長になり、税制面において住宅の取

得について後押しをして、消費の拡大を狙うものである。

討論

反対の立場

国税の法人税と地方税の法人事業税や法人住民税などの税率を合わせた法人税実効税率は引き下げが続いており、国民には消費税増税、大企業には減税という不公平は認められず、これ以上の消費税の引き上げは、深刻な消費不況を生み出し、消費税一〇%への増税を前提とした条例改正案は認められるものではないため反対する。

財産の取得について

飯能市土地開発公社から飯能市大字阿須字山中八九六番ほか四筆の土地を取得するためのもの。

討論

反対の立場

十七ヘクタールの阿須山中の土地を自然公園という名目で取得した経過などを明らかにし、飯能市として土地開発公社の問題点を総括することや、取得後の利用構想程度は示す必要があり、また、買い戻しの財源として、埼玉県ふるさと創造貸付金を活用すると、総額二十億円、毎年二億円としているが、市民に納得のいく説明と市民参

加で利用方法を検討することを強く求めて反対する。

討論

賛成の立場

阿須山中の土地の利用目的については取得の時点で自然公園となっており、土地開発公社の理事会でも自然公園として買収したことは承認されており、また、土地開発公社の経営健全化計画にも、飯能市の取り組みとして、埼玉県ふるさと創造貸付金を活用し買い戻しをすることが位置づけられているため賛成する。

③平成二十九年飯能市水道事業会計予算

主要な建設改良事業として、老朽管布設替事業三億五百五十二万二千円、配水管網整備事業一億八千七百五十六千円、浄水施設等再構築事業四億五千二百七十七万円、取水・浄水・配水施設等整備事業一億七千八百三十一万九千円、基幹施設耐震化事業六千六百二十八万四千円を予定。

問 水道料金の給水収益の積算内容は。

答 基本料金については、口径二十ミリについては五%位の増、口径二十五から五十ミリについては〇・五%の増、その他の口径については現状維持である。従量料金については、節水

意識の定着や節水機器の普及等ある中で、給水戸数の増加が見込まれる口径二十ミリについては一%の増、その他の口径については三から五%程度の減少を見込んだ。上水については前年度当初予算に対して〇・八%のプラス、簡水については〇・二%のマイナスを見込んだ。

討論

賛成の立場

水道水が安定的に供給されることは何より求められているもので、予期せぬ水質事故や異常気象による濁水などを考えると、県水という複数の水源を持つことは極めて重要である。小岩井浄水場の設備更新や耐震補強工事の予算、浄化施設等再構築の予算などが計画的に措置され、また老朽管布設替事業への重点的な予算配分がなされており、安定給水への取り組みに力を入れた予算であることも認められているため賛成する。

問 (仮称)飯能大河原線との関係で、県水を橋の下に水道管を添架していくと計画にあるが、その関係の具体的な工事について。

答 大河原の交差点から岩根橋までの間に配水管の布設を行い、(仮称)飯能大河原線については、橋りょうに添架する形で布設工事を行う。

討論

反対の立場

大河原工業団地も立地企業が全て決まり、今後大口の事業者の数は見込めず、また、一般家庭も節水機器等の発達により給水量が増えることも考えられない。県水の受水は廃止、少なくとも最低限の受水量とし、おいしい飯能の水を守ることが求められる。平成二十九年年度においても県水の受水量を見直すことなく、予算を計上していることは認められるものではないため反対する。



(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事

# 委員会の

# 審査

議会に提出された議案や請願は、専門的により詳しく審査をするため総務、厚生文教、経済建設の3つの常任委員会に付託されます。3月定例会の主な審査内容は、次のとおりです。

の中の数字は議案番号(順不同)

## 総務委員会

飯能市税条例等の一部を改正する条例

法人市民税の改正概要は、消費税率一〇%導入時に地方法人税の税率を引き上げ、法人市民税法人税割の税率を引き下げるものであり、減収分の補てん措置としては、法人事業税の一部が県からの、法人事業税交付金として交付されるとともに、地方法人税の引き上げ分が地方交付税の原資となること。

(反対討論あり)

財産の取得について

飯能市土地開発公社から、飯能市大字阿須字山中八百九十六番ほか四筆の土地を一億円で取得するもので、今回で五年目になること。

(反対・賛成討論あり)

平成二十九年飯能市一般会計予算

規模の大きい法人の企業活動による予算への影響が大きいため、業績を見極めて予算の積算をしているが、世界経済の影響や為替相場等見極めにくい状況であるため、そうした中で決算短信等や平成二十八年の実績も参考に予算を積算している。

## 厚生文教委員会

平成二十九年飯能市一般会計予算

公共施設等マネジメントは、平成二十八年度末に本市の考え方や基本的な方針を示す飯能市公共施設等総合管理計画を策定したのち、平成二十九年以降の総合管理計画に基づいた各施設の整備方針や維持管理方針を定める個別施設計画を策定していく。

消防団員の確保が難しいことはあるが、消防団員の定数の見直しについては、今後の実情を踏まえ、消防団と協議して検討していくこと。

(反対討論あり)

## 経済建設委員会

平成二十九年飯能市一般会計予算

現農業委員は平成二十九年七月十九日までの任期で七月二十日から新農業委員にかわり、農地利用最適化推進委員は新たな農業委員会が委嘱する。また、報酬は、現農業委員は会長職が月額四万五千円、委員が月額三万六千円となっており、新農業委員は十名で会長職、委員の報酬は同額となる。新規に創設される農地利用最適化推進委員は九名で月額報酬は三万六千円となること。

平成二十九年飯能市介護保険特別会計予算

生活支援体制整備事業の内容については、社会福祉協議会へお願いするものであり、現在五人いるCSW(コミュニティーソーシャルワーカー)に生活支援コーディネーターとして、現在進めている協議体の設置の調整役を担ってもらう委託料であること。

(反対討論あり)

生活支援体制整備事業の内容については、社会福祉協議会へお願いするものであり、現在五人いるCSW(コミュニティーソーシャルワーカー)に生活支援コーディネーターとして、現在進めている協議体の設置の調整役を担ってもらう委託料であること。

(反対・賛成討論あり)



飯能消防団本部・第2分団車庫詰所

平成29年3月定例会 議決結果

賛否が分かれた議案

表の見方： は賛成の議員、×は反対の議員

議案番号	議案名	議席番号・議員名																			議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
		栗原 義幸	中元 太	大津 力	野口 和彦	滝沢 修	山田 利子	新井 巧	金子 敏江	内田 健次	平沼 弘	(欠員)	加藤由貴夫	砂長 恒夫	鳥居 誠明	松橋 律子	加浦 弘貴	梶田 博之	野田 直人	武藤 文夫	
4	飯能市税条例等の一部を改正する条例					×	×	×	×					-							原案可決
19	財産の取得について					×	×	×	×					-							原案可決
20	平成29年度飯能市一般会計予算					×	×	×	×					-							原案可決
31	平成29年度飯能市水道事業会計予算					×	×	×	×					-							原案可決
請願1	米軍横田基地にオスプレイを飛来させないこと、配備計画を撤回することを国と米軍に申し入れるよう求める請願	×	×	×	×								×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

砂長恒夫議員は議長のため、採決には加わっていません。

全会一致の議案等


議案番号	議案名	議決結果
1	飯能市個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決
2	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
3	飯能市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
5	飯能市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
6	飯能市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
7	平成28年度飯能市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
8	平成28年度飯能市下水道特別会計補正予算(第3号)	原案可決
9	平成28年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算(第3号)	原案可決
10	平成28年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計補正予算(第3号)	原案可決
11	平成28年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計補正予算(第3号)	原案可決
12	平成28年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算(第3号)	原案可決
13	平成28年度飯能市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
14	市道路線の認定について(八幡町地内)	原案可決
15	市道路線の廃止について(大字小岩井地内)	原案可決
16	市道路線の認定について(大字双柳地内)	原案可決
17	市道路線の認定について(美杉台六丁目地内)	原案可決
18	市道路線の認定について(大字坂石町分・大字坂石・大字長沢地内)	原案可決
21	平成29年度飯能市国民健康保険特別会計予算	原案可決
22	平成29年度飯能市下水道特別会計予算	原案可決
23	平成29年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計予算	原案可決
24	平成29年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計予算	原案可決
25	平成29年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計予算	原案可決
26	平成29年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計予算	原案可決
27	平成29年度飯能市特定環境保全公共下水道特別会計予算	原案可決
28	平成29年度飯能市介護保険特別会計予算	原案可決
29	平成29年度飯能市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
30	平成29年度飯能市訪問看護ステーション特別会計予算	原案可決
32	平成28年度飯能市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
33	平成29年度飯能市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
	議会改革特別委員会報告	
34	教育委員会委員の任命について(新野 豊次 氏)	同意



人事案件

③4教育委員会委員の任命について

教育委員会委員森健一氏が平成二十九年三月三十一日をもって委員を辞職するので、新たに新野豊次氏を任命することについて全員同意しました。



新野 豊次氏







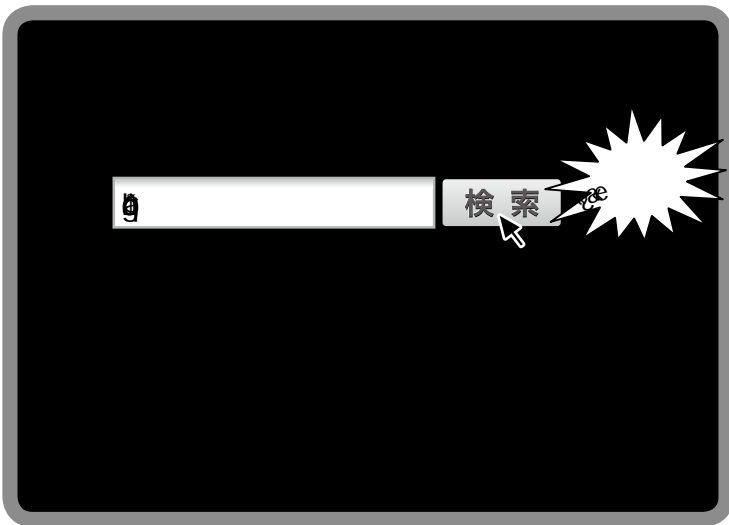






TEL 042V973V2686

https://www.city.hanno.lg.jp



01e

016/016

016

016

016

016

016

D

01Q

D

- 016
- 016/016
- 016/016
- 016
- 016
- 016
- 016
- 016
- 016
- 016
- 016
- 016
- 016
- 016
- 016
- 016

6

016

D

016

5/2™ 5/7z 5/11™ 5/14z 6/1™ 6/4z 6/10™ 6/13

016

D

016

TEL 048-823-8711